

宇都宮市 学校 情報教育 だより

～学校で情報機器を活用するためのヒントや授業実践例、などを紹介していきます。～

＝ 平成 20 年度 情報教育実践研修 ＝

教育センターでは、情報活用能力の育成にかかわる講話、実践事例の紹介、ソフトの操作実習、授業研究などを通して、パソコンやインターネット等を活用した授業を展開するための技術、及び指導力の向上を図ることを目的とした「情報教育実践研修」を実施しております。

今年度の情報教育実践研修（小学校—低学年）第3日目は、**豊郷北小学校**、**西小学校**、**清原東小学校**を会場として授業を公開していただきました。パソコン・実物投影機・プロジェクターなどを、普通の授業の中でどのように使えばよいのか、参考となる提案がなされました。

キーワードは、教科の目標を達成するために、「意図的に・効果的に活用する」です。

□ のりものことをしらべよう

<国語科>

豊郷北小学校 1年



消防艇の役目と工夫を正しく読み取ることをねらいとした授業でした。

前時までに学習した「きやくせん・フェリーポート・ぎよ

せん」の写真や消防艇に積まれている「ポンプやホース」の写真を拡大して提示しながら、消防艇の役目や工夫をあらゆる基本的な文型を確認しました。また、読み取ったことを確認するために、消防艇が水を噴出している様子を動画で視聴しました。授業の中で、意図的に写真や動画を取り入れることで、興味関心が高まり理解が深まりました。

□ 子どもゆうびんきょくをひらこう

<生活科>

西小学校 2年



年賀状を作成する手段の一つとして、パソコン導入ソフト「キューブきっず」を活用しました。

絵やデザインを

考えたり一部分だけ手書きで仕上げたりして、児童一人ひとりが自分らしい年賀状を作り上げました。出来上がった作品をプロジェクターに映して、作品のよさを互いに称賛しました。

情報機器を用いることで、短時間で授業の目的を達成することができました。

□ ことばあそびうたをつくろう

<国語科>

清原東小学校 1年



「ごはん」を例に出して温かい様子・冷えた様子の写真をプロジェクターで映し、様子を表す言葉をとらえさせました。その後、グループ

で「食べ物」「動物」「楽器」の中から一つテーマを選び、擬声語・擬態語を考えさせ、自分の遊び歌を作らせました。

授業の最後に行ったグループごとの発表では、実物投影機を用いて、「くりかえしことば」を使った作品を発表しました。子どもたちの視線が集中し、学びの場が生まれました。

□ 研究協議

<社会科>

「情報機器を活用した学習指導」



受講者全員が、それぞれの学校で、パソコンやインターネット等の情報機器を効果的に使った授業を実践し、その成果と課題について話し

合いました。

多くの受講者から、様々な情報機器活用のヒントが提示されました。

一方で、より簡単により短時間で情報機器が活用できるように、情報機器の充実と環境整備に努めてもらいたいの要望もありました。